

貸付事業(一般勘定)におけるリスク

当機構は、銀行法が適用される法人ではありませんが、民間金融機関における開示基準を参考に、リスク管理債権を開示しています。

令和6年度 残高と平均利回り

運用サイド(貸付金)	調達サイド(借入金・債券)
福祉貸付: 25,348億円 (0.68%)	財 投: 47,001億円 (0.48%)
医療貸付: 26,196億円 (0.52%)	債 券: 2,250億円 (0.60%)
	その他: 321億円※1
計 : 51,544億円 (0.60%)	計 : 49,572億円 (0.48%)
デュレーション 7.72	デュレーション 7.59

令和6年度 平均残余年数

運用サイド(貸付金)	調達サイド(借入金・債券)
福祉貸付 16.94年	財 投 15.76年
医療貸付 14.71年	債 券 4.65年
計 15.81年	計 15.25年

注: 円未満を四捨五入していますので、合計とは端数において合致しないものがあります。
 ※1 「その他」には、貸付受入金相当額を計上しています。
 ※2 リスク管理債権情報には未収金を含めた金額を計上しているため、運用サイド貸付金の合計額とは一致しません。

令和6年度末 リスク管理債権

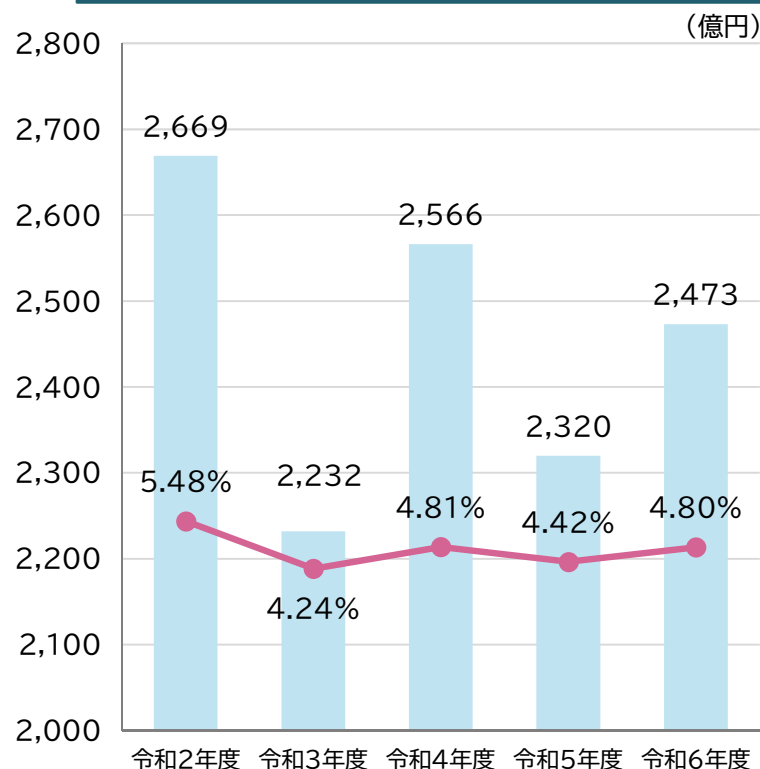
区 分	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	458億円
危険債権	519億円
三月以上延滞債権	39億円
貸出条件緩和債権	1,458億円
合 計(a)	2,473億円
正常債権(b)	49,093億円
合計(c)=(a)+(b)	51,566億円
リスク管理債権比率(a/c)	4.80%

貸付事業に係る与信関係(一般勘定)

・R6年度末のリスク管理債権比率は通常資金貸付先(従来の建築資金等貸付先)における返済猶予からの再開が一定数あったものの、通常資金貸付先のうち大口先の債権区分の下方遷移や、コロナ資金貸付先における破産・施設廃止等により4.80%に上昇。R6年度末の貸倒引当金はコロナ資金貸付先に係る破綻先及び実質破綻先の増加や前年度正常先の要注意先への遷移等の要因により、1,392億円(前年度比+201億円)を計上。

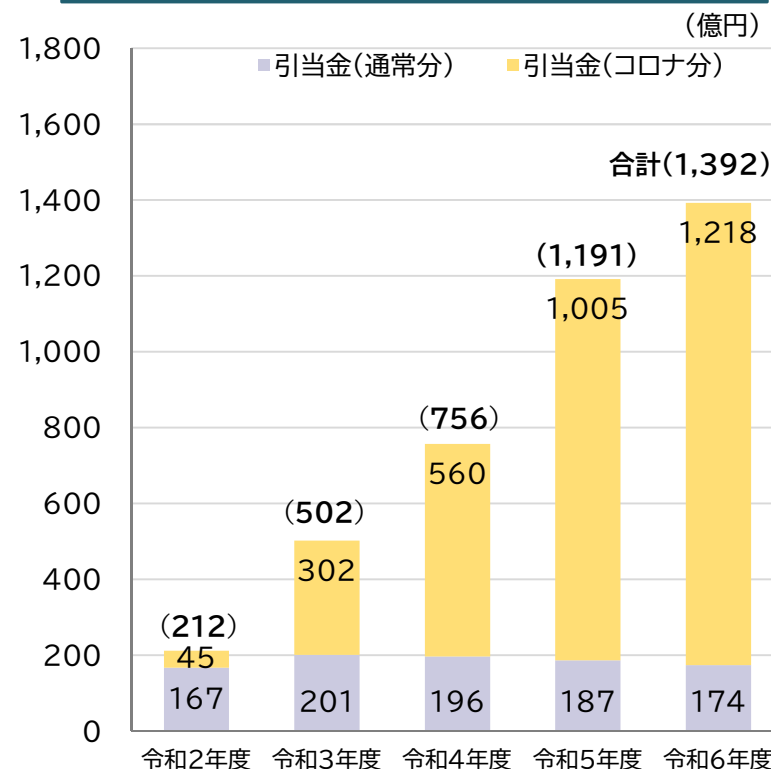
→地域における福祉・医療基盤の維持への支援を図りつつ、フォローアップ調査やサービサー活用等により、引き続き貸付債権の適切な管理を行うことに注力します。

リスク管理債権額・比率の推移※



※令和4年3月末から、リスク管理債権区分の見直しを行っております。

引当金の推移

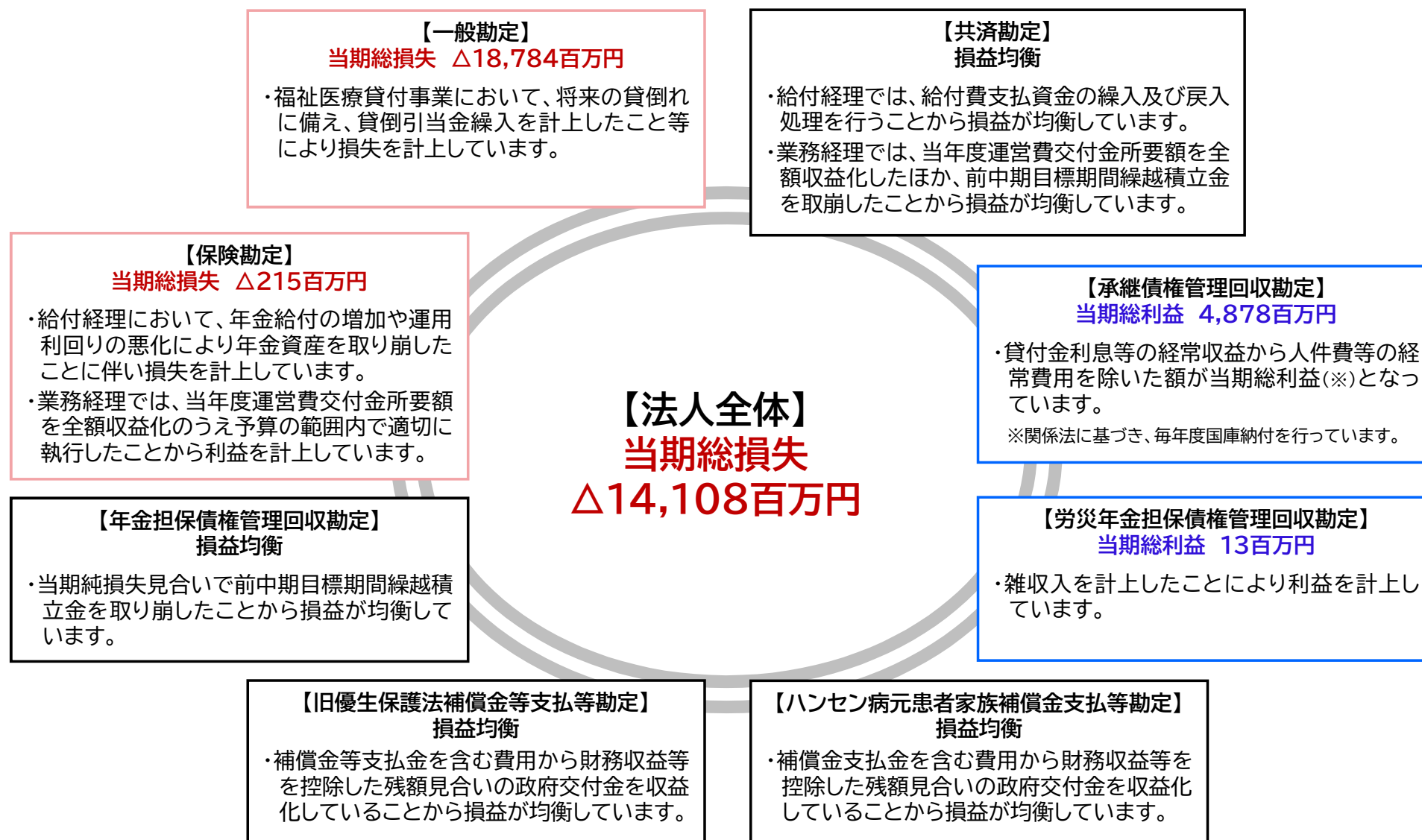


令和6年度決算の概要について

(詳細は当機構HP掲載 令和6事業年度事業報告書をご覧ください)



当機構の財務内容(勘定別・損益の状況)



当機構の財務内容(一般勘定・資産の状況)

- 【ポイント①】 貸付金(1年以内回収予定長期貸付金及び長期貸付金等) **5兆1,223億円**が資産の大半を占めており、コロナ融資の新規融資終了や資材の高騰等に伴う施設の整備計画の後ろ倒しなどにより、前年度に比べ871億円減少しています。
- 【ポイント②】 ポイント①に伴い、貸付原資となる長期借入金及び福祉医療機構債券の合計額は**4兆9,251億円**と、前年度に比べ890億円減少しています。
- 【ポイント③】 コロナ融資に係るリスク管理債権の増加により、貸倒引当金は**1,392億円**と、前年度に比べ200億円増加しています。
- 【ポイント④】 令和2年度・3年度にコロナ融資に伴う政府出資金1,388億円の増資により財務基盤の強化が図られており、純資産は**622億円**となっていることから、財務状況に懸念はありません。なお、令和7年度以降のコロナ融資の元金償還開始ピーク到来による返済状況等については注視のうえ、国とも情報共有を図りつつ、適切な支援を講じてまいります。

(単位:百万円)

科目	令和5年度末	令和6年度末	差額
資産	5,106,139	5,001,051	△ 105,088
I 流動資産	295,225	370,300	75,075
現金及び預金	5,869	4,953	△ 916
有価証券	—	1,500	1,500
1年以内回収予定長期貸付金	285,840	361,748	75,908
貸倒引当金	△ 415	△ 1,159	△ 744
その他	3,930	3,258	△ 673
II 固定資産	4,810,914	4,630,752	△ 180,162
有形固定資産	267	222	△ 45
無形固定資産	3,107	5,006	1,900
長期貸付金等	4,923,501	4,760,507	△ 162,994
貸倒引当金	△ 118,723	△ 137,999	△ 19,276
その他	2,762	3,016	254

ポイント①

ポイント③

科目	令和5年度末	令和6年度末	差額
負債	5,025,135	4,938,831	△ 86,303
I 流動負債	273,709	354,885	81,176
運営費交付金債務	1,733	1,661	△ 72
預り補助金等	55	69	14
預り寄附金	227	244	17
1年以内償還予定福祉医療機構債券	30,000	30,000	—
1年以内返済予定長期借入金	236,816	317,235	80,419
その他	4,878	5,676	798
II 固定負債	4,751,426	4,583,946	△ 167,480
長期預り寄附金	383	537	155
福祉医療機構債券	205,000	195,000	△ 10,000
長期借入金	4,542,221	4,382,818	△ 159,403
その他	3,822	5,590	1,769
純資産	81,004	62,220	△ 18,784
I 資本金	160,605	160,605	—
II 資本剰余金	△ 775	△ 775	△ 0
III 繰越欠損金	△ 78,825	△ 97,609	△ 18,784

ポイント②

ポイント④

注: 百万円未満を四捨五入していますので、合計とは端数において合致しないものがあります。

当機構の財務内容(一般勘定・損益の状況)

◆ 当期総損失 ◆

【ポイント】 当期総損失**18,784百万円**を計上した主な要因は次の通りです。

- ・与信関係費用(貸倒引当金繰入、償却)等による損失… **△19,389百万円**
- ・事務費(システム関連経費等)の節約等による利益… **605百万円**

(単位:百万円)

科目	令和5年度	令和6年度	差額
経常費用	75,977	56,750	△ 19,227
福祉医療貸付業務費	72,032	51,722	△ 20,310
(うち借入金利息)	(23,091)	(22,506)	(△ 585)
(うち債券利息)	(1,343)	(1,419)	(76)
(うち貸倒引当金繰入)	(45,047)	(24,760)	(△ 20,287)
経営指導業務費	491	538	47
福祉保健医療情報サービス業務費	1,216	1,956	740
社会福祉振興助成業務費	1,397	1,484	87
一般管理費	831	1,046	215
雑損	9	4	△ 5
経常収益	36,694	37,966	1,272
運営費交付金収益	1,437	1,836	399
福祉医療貸付事業収入	30,571	30,726	155
経営指導事業収入	36	22	△ 14
福祉保健医療情報サービス事業収入	4	4	0
社会福祉振興助成事業収入	12	12	－
補助金等収益	3,939	3,973	34
寄附金収益	233	228	△ 5
その他	462	1,164	702

科目	令和5年度	令和6年度	差額
経常損失	△ 39,282	△ 18,784	20,498
臨時利益	0	－	△ 0
貸倒引当金戻入益	0	－	△ 0
当期純損失	△ 39,282	△ 18,784	20,498
当期総損失	△ 39,282	△ 18,784	20,498

注: 百万円未満を四捨五入していますので、合計とは端数において合致しないものがあります。

当機構の財務内容(法人単位・資産の状況)

法人単位

● 貸借対照表

(単位:百万円)

科目	令和5年度末	令和6年度末	差額
資産	5,437,353	5,361,754	△ 75,599
I 流動資産	478,349	612,861	134,512
現金及び預金	69,453	103,102	33,649
金銭の信託	71,683	67,774	△ 3,909
有価証券	20,300	54,500	34,200
1年以内回収予定長期貸付金	312,589	383,423	70,834
未収財源措置予定額	292	1,639	1,347
貸倒引当金	△ 417	△ 1,160	△ 742
賞与引当金見返	199	208	9
その他	4,250	3,376	△ 874
II 固定資産	4,959,004	4,748,893	△ 210,112
有形固定資産	364	289	△ 74
無形固定資産	3,986	6,763	2,777
長期貸付金等	5,071,073	4,877,172	△ 193,901
貸倒引当金	△ 119,526	△ 138,687	△ 19,161
退職給付引当金見返	2,257	2,338	81
その他	850	1,017	167

科目	令和5年度末	令和6年度末	差額
負債	5,149,190	5,130,200	△ 18,990
I 流動負債	276,122	355,743	79,621
運営費交付金債務	1,733	1,661	△ 72
預り補助金等	55	69	14
預り寄附金	227	244	17
1年以内償還予定福祉医療機構債券	30,000	30,000	—
1年以内返済予定長期借入金	238,300	317,235	78,935
賞与引当金	231	238	7
その他	5,576	6,295	719
II 固定負債	4,765,579	4,682,406	△ 83,173
長期預り補助金等	12,800	97,244	84,444
長期預り寄附金	383	537	155
福祉医療機構債券	205,000	195,000	△ 10,000
長期借入金	4,542,221	4,382,818	△ 159,403
退職給付引当金	2,829	2,840	10
抵当権移転登記引当金	313	304	△ 9
その他	2,032	3,663	1,630
III 法令に基づく引当金等	107,489	92,051	△ 15,438
退職手当給付費支払資金	41,183	29,425	△ 11,758
心身障害者扶養保険責任準備金	66,306	62,626	△ 3,680
純資産	288,163	231,554	△ 56,610
I 資本金	353,799	317,736	△ 36,062
II 資本剰余金	△ 798	791	1,590
III 繰越欠損金	△ 64,837	△ 86,974	△ 22,137

注: 百万円未満を四捨五入していますので、合計とは端数において合致しないものがあります。

当機構の財務内容(法人単位・損益の状況)

法人単位

● 損益計算書

(単位:百万円)

科目	令和5年度	令和6年度	差額
経常費用	230,796	225,101	△ 5,695
福祉医療貸付業務費	72,032	51,722	△ 20,310
経営指導業務費	491	538	47
福祉保健医療情報サービス業務費	1,216	1,956	740
社会福祉振興助成業務費	1,397	1,484	87
退職手当共済業務費	130,309	141,373	11,064
心身障害者扶養保険業務費	22,002	23,784	1,782
承継債権管理回収業務費	954	816	△ 138
年金担保債権管理回収業務費	310	250	△ 60
労災年金担保債権管理回収業務費	7	5	△ 2
旧優生保護法補償金等支払等業務費	208	1,098	890
ハンセン病元患者家族補償金支払等業務費	740	713	△ 27
一般管理費	1,121	1,355	234
雑損	9	6	△ 3
経常損失	37,927	30,066	△ 7,861
臨時損失	82	53	△ 29
退職手当給付費支払資金繰入	53	53	0
国庫納付金	29	—	△ 29
当期純損失	28,043	14,563	△ 13,479
前中期目標期間繰越積立金取崩額	139	455	316
当期総損失	27,904	14,108	△ 13,796

科目	令和5年度	令和6年度	差額
経常収益	192,869	195,035	2,166
運営費交付金収益	2,178	2,559	381
福祉医療貸付事業収入	30,571	30,726	155
経営指導事業収入	36	22	△ 14
福祉保健医療情報サービス事業収入	4	4	0
社会福祉振興助成事業収入	12	12	—
退職手当共済事業収入	68,296	70,331	2,035
心身障害者扶養保険事業収入	24,198	19,808	△ 4,390
承継債権管理回収業務収入	6,954	5,673	△ 1,282
年金担保債権管理回収業務収入	186	16	△ 169
労災年金担保債権管理回収業務収入	3	0	△ 3
補助金等収益	59,369	62,575	3,206
財源措置予定額収益	292	1,639	1,347
寄附金収益	233	228	△ 5
賞与引当金見返に係る収益	199	208	9
退職給付引当金見返に係る収益	△ 193	356	549
その他	529	877	348
臨時利益	9,966	15,555	5,589
貸倒引当金戻入益	10	65	55
退職手当給付費支払資金戻入益	6,752	11,811	5,059
心身障害者扶養保険責任準備金戻入益	3,204	3,680	476

注: 百万円未満を四捨五入していますので、合計とは端数において合致しないものがあります。

04

福祉医療機構債券(財投機関債)の概要について



ソーシャルボンドとして発行

- R3.12から外部評価機関のR&I（格付投資情報センター）より第三者評価を受けソーシャルボンドとして発行しています。

定例的な起債

- 投資家の皆様が起債を予見しやすいよう定例的に6月及び12月での起債としています。

安定した格付け

- AA+（安定的） 格付会社 R&I 日本国債と同格付となっています。

大口信用供与等規制の対象外

- 平成26年12月1日に施行された大口信用供与等規制の厳格化に伴い、公募社債等が新たに当該規制の適用対象となったものの、銀行法上の除外規定(※)により、WAM債券は適用対象外となりました。
※銀行法第13条第3項第1号、銀行法施行令第4条第13項第2号

BISリスク・ウエイト

- BISリスク・ウエイトは、政府関係機関(特別の法律に基づき設立された法人)として、10%（標準的手法）となります。

一般担保付

- 機構の社債権者は、機構の財産について他の債権者に先立って自己の債権の弁済を受ける権利を有します。

	リスクウエイト	一般担保
WAM債券	10%	○
地方債	0%	×
銀行債	20%	×
社債	20%	△ (電力/NTT等)

直近の福祉医療機構債券の発行実績

回号	条件決定日	発行日	年限 (年)	総額 (億円)	表面利率 (%)	発行価格 (円)	応募者利回り (%)	対国債 スプレッド 【カーブ対比】 (bp)	格付
第68回	令和5年6月9日	令和5年6月20日	10	100	0.681	100.00	0.681	25.0 【25.0】	AA+(R&I)
第69回	令和5年12月8日	令和5年12月20日	10	100	0.934	100.00	0.934	12.0 【10.0】	AA+(R&I)
第70回	令和6年6月7日	令和6年6月20日	10	100	1.043	100.00	1.043	9.0 【6.0】	AA+(R&I)
第71回	令和6年12月6日	令和6年12月20日	10	100	1.207	100.00	1.207	14.0 【11.0】	AA+(R&I)
第72回	令和7年6月6日	令和7年6月20日	10	100	1.667	100.00	1.667	22.0 【19.0】	AA+(R&I)

令和7年度の発行について

- 6月に100億円を発行済み、12月初旬に10年債100億円を発行予定
福祉医療貸付事業に充当するソーシャルボンドを発行予定
 - 最終的な発行金額・発行時期等につきましては、資金需要や市場環境等を踏まえながら決定します。
 - 起債に関する詳細な情報は当機構HPにて随時お知らせしています。

福祉医療機構は、福祉の基盤整備・医療サービスの提供の観点から持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)に貢献しています

福祉・医療が抱える課題

待機児童問題、特養待機者問題、医療需要の増大、福祉サービス提供に係る課題の複合化・複雑化、地域のつながりの希薄化など、これらに対応する社会資源の一元的かつ正確な情報の不足等が存在

⇒『小回りのきく福祉・医療支援の専門店』としての一層の機能発揮により、福祉・医療基盤の整備に貢献

SDGs(Sustainable Development Goals)とは

SDGs = 持続可能な開発目標

- ・2015年9月に国連に加盟する全ての加盟国が合意し採択
- ・2030年までに貧困撲滅や格差の是正、気候変動対策など国際社会に共通する17の目標が達成されることを目指すもの。

SDGsの観点で当機構が福祉・医療に果たす役割

「福祉貸付事業」

- ・民間社会福祉事業施設などの整備、充実

「医療貸付事業」

- ・良質な医療・介護サービスの提供を支援

「心身障害者扶養保険事業」

- ・障害のある方に、将来の安心と保障を提供

「社会福祉振興助成事業」

- ・高齢者・障害者が自立した生活を送るため、及び子供たちが健やかに安心して成長できるように必要な支援

(SDGsの目標1)

あらゆる場所あらゆる形態の貧困を終わらせる



(SDGsの目標3)

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する



(SDGsの目標5)

ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児のエンパワーメントを行う



- 当機構は、ソーシャルボンドとして債券を発行するため、ICMA(国際資本市場協会)が定めるソーシャルボンド原則の4つの核(下記1～4)となる要素に基づきソーシャルボンド・フレームワークを策定。本フレームワークについて、2021年9月に外部評価機関である株式会社格付投資情報センター(R&I)からソーシャルボンド原則(SBP)に適合している旨のセカンドオピニオンを取得しております。

1. 調達資金の使途

- 当機構がソーシャルボンドで調達した資金は、福祉医療貸付事業(= ソーシャルプロジェクト)に充当され、我が国が抱える社会的課題の解決に貢献します。

ソーシャルプロジェクトのご紹介(一例)

適格 クライテリア ※該当事業	プロジェクト概要	SBPの事業区分	対象となる人々
福祉医療 貸付事業	特別養護老人ホーム、 保育所などの福祉施設 や病院、診療所などの 医療施設等の整備に 必要な資金等の融資	○ 必要不可欠なサービスへのアクセス ○ 社会経済的向上とエンパワーメント	高齢者、障害者、仕事と子育て・介護を両立する人々、医療サービスを必要とする人々、サービス提供者である施設の従事者等



福祉貸付事業
(生活介護事業所)



医療貸付事業(病院)

2. プロジェクトの評価と選定のプロセス

- 業務運営に関する中期目標は厚生労働大臣から示され、これを達成するための中期計画及び年度計画について、厚生労働大臣の認可及び届出により決定します。なお、貸付先については、厚生労働大臣が認可する業務方法書等に基づき、判断しています。

3. 調達資金の管理

- 独立行政法人福祉医療機構会計規程第4条及び第5条に基づく区分経理により、ソーシャルボンドにより調達された資金は、福祉医療貸付事業に充当し区分管理します。福祉医療貸付事業は、他の勘定と経理区分した上、帳簿上での管理を行い他の事業と区分します。また、年に一回ソーシャルボンドの発行残高の総額が直近期末の福祉医療貸付事業における貸付金残高を上回っていないことを確認しています。

4. レポーティング

- ソーシャルボンドの調達資金の充当状況及びインパクト状況(ソーシャルプロジェクトにより実現した社会的な効果等)については、当機構HPにて年に一回公表しております。

レポーティング(充当状況)について①

○ WAMソーシャルボンドの発行実績

回号	条件決定日	発行日	年限 (年)	総額 (億円)	表面利率 (%)	発行価格 (円)	応募者利回り (%)	対国債 スプレッド 【カーブ対比】(bp)	格付
第70回	令和6年6月7日	令和6年6月20日	10	100	1.043	100.00	1.043	9.0 【6.0】	AA+(R&I)
第71回	令和6年12月6日	令和6年12月20日	10	100	1.207	100.00	1.207	14.0 【11.0】	AA+(R&I)

(参考)令和7年上期発行実績

第72回	令和7年6月6日	令和7年6月20日	10	100	1.667	100.00	1.667	22.0 【19.0】	AA+(R&I)
------	----------	-----------	----	-----	-------	--------	-------	----------------	----------

○ 資金調達の充当状況

- 当機構がソーシャルボンドで調達した資金は、全額福祉医療貸付事業に充当しています。

項目	令和6年度	(参考)令和7年度
ソーシャルボンド発行額	200億円	100億円(令和7年6月末現在)
充当済金額	200億円	100億円(令和7年6月末現在)
未充当資金の残高	0円	0円
リファイナンス比率	0%	0%

○ 調達資金の管理(WAMソーシャルボンドの発行残高及び貸付金残高)

- WAMソーシャルボンド発行残高が直近期末の貸付金残高を上回っていないことを確認しています。((a) < (b))

項目	令和6年度末
発行残高 (a)	700億円
貸付金残高(b)	5兆1,223億円

※貸借対照表上の長期貸付金額。貸付受入金を除くもの。

レポーティング(充当状況)について②

○ インパクトレポート(第70回債・第71回債・令和6年度)

ソーシャルプロジェクト(福祉医療貸付事業)に対するファイナンス(資金調達)

アウトプット／アウトカム指標(令和6年度)

融資総額 **2,250** 億円 融資件数 **911** 件

財政融資資金借入金	財投機関債(第70回債・第71回債)	その他(自己資金等)	合計
1,923億円	200億円	127億円	2,250億円

インパクト指標(定性目標)



1,196 億円

介護基盤の整備、待機児童解消・
障害者の生活の安定のための
施設整備



1,054 億円

医療提供体制整備のための
施設整備など

○ 福祉医療貸付事業による社会的便益※

過去10年間(平成26～令和5年度)における貸付事業の成果

1

福祉貸付事業においては、
民間の社会福祉施設が施設数で7千施設、定員で36万人分の整備が図られた。

老人福祉施設



11.8 万人 (79.1万人)

障害福祉施設



2.3 万人 (13.5万人)

児童福祉施設



21.3 万人 (174.0万人)

2

医療貸付事業においては、医療関係施設
3百施設の新設、5百施設の増改築が行われ、病床等の整備が図られた。

介護老人保健施設



1.1 万人 (35.9万人)

病院



0.7 万床 (114.2万床)

※政策コスト分析を基に算出

(注) () 書は令和5年10月現在の民間社会福祉施設等の定員である。

当機構ソーシャルボンドへの投資表明投資家一覧

銀行・信託銀行(10件)

株式会社イオン銀行
auじぶん銀行株式会社
オリックス銀行株式会社
株式会社京都銀行
株式会社七十七銀行
株式会社千葉興業銀行
株式会社名古屋銀行
株式会社百十四銀行
株式会社北洋銀行
株式会社三菱UFJ銀行

生命保険・損害保険(3件)

住友生命保険相互会社
東京海上日動火災保険株式会社
日本地震再保険株式会社

投信・投資顧問(2件)

アセットマネジメントOne株式会社
三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

労働金庫(2件)

中央労働金庫
中国労働金庫

農業協同組合(5件)

石川県信用農業協同組合連合会
尾張中央農業協同組合
岐阜県信用農業協同組合連合会
ひろしま農業協同組合
福島さくら農業協同組合

信用金庫(13件)

いちい信用金庫
上田信用金庫
大垣西濃信用金庫
蒲郡信用金庫
観音寺信用金庫
信金中央金庫
東京三協信用金庫
利根郡信用金庫
西尾信用金庫
富士宮信用金庫
碧海信用金庫
水沢信用金庫
杜の都信用金庫

信用組合(2件)

東信用組合
新潟縣信用組合

地方公共団体(32件)

板橋区	所沢市
伊那市	鳥取県
岩手県	長野県
江戸川区	名古屋市
小美玉市(茨城県)	那須塩原市
葛飾区	奈良県
北九州市	日南町
岐阜市	兵庫県
熊本県	福岡県
江東区	福島県
相模原市	双葉町
品川区	文京区
新宿区	町田市(東京都)
台東区	瑞穂市
千葉市	宮城県
千代田区	山形県市町村職員共済組合

注:2025年8月末時点、掲載は50音順

当機構ソーシャルボンドへの投資表明投資家一覧

諸法人(20件)	信用保証協会(9件)	財団・社団(10件)
いばらきコープ生活協同組合	石川県信用保証協会	公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団
社会福祉法人大友恵愛会	茨城県信用保証協会	公益財団法人足立区生涯学習振興公社
岡山県市町村総合事務組合	大阪信用保証協会	一般財団法人簡易保険加入者協会
教職員共済生活協同組合	滋賀県信用保証協会	公益財団法人教育資金融資保証基金
京都生活協同組合	静岡県信用保証協会	公益財団法人公庫団信サービス協会
社会医療法人社団蜚水会	東京信用保証協会	公益財団法人自動車リサイクル促進センター
小平・村山・大和衛生組合	名古屋市信用保証協会	公益財団法人社会福祉振興・試験センター
社会福祉法人すぎのこ会	新潟県信用保証協会	一般財団法人福岡県退職教職員協会
生活協同組合コープながの	和歌山県信用保証協会	公益財団法人福島県産業振興センター
社会福祉法人洗心会		公益財団法人東京都都市づくり公社
全国交通運輸産業労働者共済生活協同組合	独立行政法人等(7件)	
地方職員共済組合広島県支部	独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)	
東京都国民健康保険団体連合会	独立行政法人環境再生保全機構	
戸田建設職員組合	国家公務員共済組合連合会	
名古屋市住宅供給公社	地方公務員共済組合連合会	
日南町国民健康保険 日南病院	日本私立学校振興・共済事業団	
日本再共済生活協同組合連合会	株式会社日本貿易保険	
日本赤十字社大阪赤十字病院	防衛省共済組合	
株式会社福祉医療共済会		
社会福祉法人宥恵会		
		学校法人(3件)
		学校法人 関西大学
		学校法人神戸薬科大学
		学校法人光明学園

注:2025年8月末時点、掲載は50音順

05

ご参考



令和8年度予算要求 貸付事業計画の概要

【一般勘定】

(単位:億円)

区 分		6年度		7年度		8年度		
		当初予算額	変更後予算額	当初予算額	変更後予算額	要求額	対前年度(当初予算額)	
							増△減額	伸び率(%)
福祉貸付	貸付契約額	1,317	1,324	1,300	1,432	1,227	△ 73	△ 5.6
	資金交付額	1,454	1,461	1,190	1,322	1,416	226	19.0
医療貸付	貸付契約額	1,137	1,318	1,164	2,005	2,140	976	83.8
	資金交付額	1,061	1,242	1,119	1,960	2,104	985	88.0
合 計	貸付契約額	2,454	2,642	2,464	3,437	3,367	903	36.6
	資金交付額	2,515	2,703	2,309	3,282	3,520	1,211	52.4
	財政融資資金借入金	2,102	2,290	1,946	2,919	3,140	1,194	61.4
	自己資金	413	413	363	363	380	17	4.7
	(うち福祉医療機構債券)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(0)	(0.0)

令和8年度予算要求 国庫補助金等の概要

(単位:千円)

区 分	6年度		7年度	8年度		
	当初予算額	変更後予算額	当初予算額	要求額	対前年度(当初予算額)	
					増△減額	伸び率(%)
一般勘定	5,656,273	8,010,688	6,256,917	9,344,271	3,087,354	49.3
運営費交付金	2,180,984	3,841,763	2,630,601	2,674,820	44,219	1.7
社会福祉振興助成費補助金	607,699	1,125,835	607,699	607,699	0	0.0
子ども・子育て支援事業費補助金	162,076	337,576	307,849	1,195,054	784,135	254.7
利子補給金	2,705,514	2,705,514	2,710,768	4,969,768	2,259,000	83.3
政府出資金	-	-	-	事項要求	-	皆増
共済勘定	28,955,804	35,780,790	29,960,841	32,101,568	2,140,727	7.1
運営費交付金	684,280	684,280	680,831	799,563	118,732	17.4
給付費補助金	28,271,524	35,096,510	29,280,010	31,302,005	2,021,995	6.9
保険勘定						
運営費交付金	116,834	116,834	116,435	123,647	7,212	6.2
旧優生保護法補償金等支払等勘定						
政府交付金	-	86,208,678	-	-	-	-
合 計	34,728,911	130,116,990	36,334,193	41,569,486	5,235,293	14.4

WAM ホームページ

<https://www.wam.go.jp/hp/>

ホーム	法人概要	情報公開	投資家情報	資金運用（募集）	調達情報	月刊誌WAM
▼福祉貸付	▼医療貸付	▼経営サポート	▼WAM助成・こどもの未来応援基金	▼退職手当共済	▼心身障害者扶養保険	▼WAM NET
▼承継年金住宅融資等債権管理回収	▼年金担保・労災年金担保債権管理回収	▼旧優生保護法補償金等支払等			▼ハンセン病元患者家族補償金支払等	

民間活動応援宣言

WAMは福祉と医療の民間活動を応援します

債券内容説明書	https://www.wam.go.jp/hp/saiken-saiken-tabid-318/
令和6年度 投資家向け 決算説明会動画	https://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/top/investor/
格付け情報	https://www.wam.go.jp/hp/saiken-debenture_a-tabid-275/
各勘定の財務諸表	https://www.wam.go.jp/hp/koukai-tabid-63/koukai-zaimu/#r06
中期目標・中期計画・年度計画	https://www.wam.go.jp/hp/koukai-tabid-63/koukai-keikaku-tabid-117/
WAM NET	https://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/top/

- 本資料は、債券投資家等の皆さまへの情報提供のみを目的としたものであり、債券の募集、売出し及び売買の勧誘などを目的としたものではありません。
- 債券のご投資判断にあたりましては、当該債券の発行にあたり作成された債券内容説明書及び財務諸表など、入手可能な直近の情報を必ずご確認ください、皆さまご自身の責任でご判断くださいますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先

独立行政法人福祉医療機構 経理部資金課
東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル9階
TEL: 03(3438)0212
FAX: 03(3438)0219
URL: <https://www.wam.go.jp/hp/>



独立行政法人福祉医療機構

